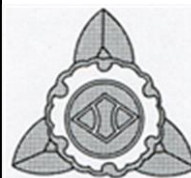


# 小須戸小学校だより

NO. 6

令和2年11月20日(金) 発行



小須戸小学校 教育目標

よく考え助け合う子ども

小須戸小学校で育てる三つの力 **伝える力** **認める力** **律する力**

アンケートにご協力ありがとうございました。

小須戸小学校教育ビジョンへの取組の中間報告

A : あてはまる B : すこしあてはまる C : あまりあてはまらない D : あてはまらない(%)

\* AB合わせた数値を肯定的評価としています。

## 学び合い 共に高まる子ども

| 児童アンケート                                   | A    | B    | C    | D   |
|-------------------------------------------|------|------|------|-----|
| わたしは、授業が「楽しい」と感じる。                        | 48.9 | 44.2 | 4.3  | 2.6 |
| わたしは、授業が「分かる」と感じる。                        | 41.8 | 50.9 | 5.6  | 1.7 |
| わたしは、PCやタブレットを使うと、学習が「楽しい」と感じる。           | 85.3 | 11.2 | 3.4  | 0   |
| わたしは、PCやタブレットを使うと、学習内容が「よく分かる」と感じる。       | 59.5 | 33.2 | 6.9  | 0.4 |
| わたしは、授業での学び合いを通して、自分の考えを広げることができた。        | 42.7 | 37.5 | 17.7 | 2.2 |
| 小須戸小学校の先生方は、子どもが「分かる」「楽しい」と感じる授業をしていると思う。 | 64.2 | 26.7 | 5.6  | 3.4 |
| わたしは、自分で学び方を選んだときの方がやる気が出る。               | 51.7 | 35.3 | 10.3 | 2.6 |

| 保護者アンケート                                          | A  | B    | C   | D | 分からない |
|---------------------------------------------------|----|------|-----|---|-------|
| 小須戸小学校の教職員は、子どもが「分かる」「楽しい」と感じる授業づくりや授業改善に取り組んでいる。 | 37 | 52.6 | 4.5 | 0 | 5.8   |

○児童アンケート「わたしは、授業が楽しいと感じる」「わたしは、授業が分かると感じる」では、90%以上が肯定的な回答です。さらに、PC やタブレットを使うと「学習が楽しい」「よく分かる」と回答する児童も90%以上です。UDL理論に基づく授業改善や ICT を活用した授業に一定の成果が表れています。

○児童アンケート・保護者アンケート共に「小須戸小学校の教職員が、子どもが『分かる』『楽しい』と感じる授業をしていると思う」と回答している割合が90%以上でした。教職員の日々の努力を肯定的に受け止めていただき、ありがとうございます。しかし、肯定評価(A)が37%であったことから、今後は、学校の取組を保護者の皆様に伝えられるよう、工夫・改善に努めます。

▲多くの児童は肯定的評価でしたが、否定的評価を行う児童にも、しっかりと寄り添い、誰もが学べる「分かる」「楽しい」授業づくりに取り組みます。

## かかわり合い 相手を思いやる子ども

| 児童アンケート                                                  | A    | B    | C    | D   |
|----------------------------------------------------------|------|------|------|-----|
| わたしは、進んであいさつをしている。                                       | 44.4 | 36.2 | 15.1 | 4.3 |
| わたしは、自分と考えや意見が違う人とでも、協力して活動している。                         | 49.6 | 40.5 | 6.5  | 3.4 |
| わたしは、誰でも安心できるクラスをつくるために、人をからかったりバカにしたりしないように気を付けて生活している。 | 69   | 25.4 | 5.2  | 0.4 |

| 保護者アンケート                                | A    | B    | C    | D   | 分からない |
|-----------------------------------------|------|------|------|-----|-------|
| 子どもは、家族に進んであいさつをしている。                   | 39.6 | 38.3 | 18.8 | 2.6 | 0.6   |
| 家庭では、子どもの話をよく聞いている。                     | 24   | 66.9 | 8.4  | 0   | 0.6   |
| 小須戸小学校は、一人一人の子どもを大切に、安心して過ごせる温かな雰囲気がある。 | 37.7 | 51.9 | 4.5  | 0   | 5.8   |

○児童アンケート「わたしは、進んであいさつをしている」では、肯定的評価が80.6%でした。今年度はコロナ

禍で「新しいあいさつ」をキーワードに取り組んできました。子どもたちは、会釈やジェスチャーなどの「新しいあいさつ」の仕方を考え、取り組みました。

## 自分と向き合い 自分を鍛える子ども

| 児童アンケート                                                                                   | A    | B    | C    | D    |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|------|
| わたしは、めあてをもち、めあて達成のために努力している。                                                              | 50.4 | 29.7 | 17.2 | 2.6  |
| わたしは、体力アップのために自分でやると決めたことをがんばっている。                                                        | 59.5 | 26.3 | 11.2 | 3    |
| わたしは、給食の時、衛生に気を付けて配膳したり、食べたりしている。                                                         | 51.3 | 35.8 | 10.8 | 2.2  |
| わたしは、テレビを見すぎたり、ゲームやインターネットをやりすぎたりしていない。<br>(めやす テレビ・ゲーム等:1時間未満-A、1～2時間-B、2～3時間-C、3時間以上-D) | 36.2 | 36.6 | 15.1 | 12.1 |
| わたしは、普通の授業では、自分から進んで学習に取り組んでいる。                                                           | 40.1 | 34.9 | 20.7 | 4.3  |
| わたしは、学校生活をより良くするために、自分で考えて進んで行動している。                                                      | 37.5 | 49.1 | 10.3 | 3    |
| わたしは、家で進んで手伝いをしている。                                                                       | 37.9 | 37.1 | 19.4 | 5.6  |
| わたしは、苦手なことにもがんばって取り組んでいる。                                                                 | 56   | 27.6 | 12.5 | 3.9  |
| わたしには、将来の夢がある。(4年生以上)                                                                     | 68.9 | 18.9 | 6.1  | 6.1  |

| 保護者アンケート                                                                                  | A    | B    | C    | D    | 分からない |
|-------------------------------------------------------------------------------------------|------|------|------|------|-------|
| 子どもは、テレビを見すぎたり、ゲームやインターネットをやりすぎたりしていない。<br>(めやす テレビ・ゲーム等:1時間未満-A、1～2時間-B、2～3時間-C、3時間以上-D) | 7.8  | 36.4 | 37   | 18.2 | 0.6   |
| 家庭では、子どもがテレビを見すぎたり、ゲームやインターネットをやり過ぎたりしないように働き掛けている。                                       | 40.3 | 42.2 | 16.2 | 1.3  | 0     |
| 子どもは、自分で計画を立てて家庭学習に取り組んでいる。                                                               | 17.5 | 40.3 | 35.1 | 6.5  | 0.6   |
| 家庭において、子どもは生活習慣をより良くするために、自分で考えて進んで行動している。                                                | 7.8  | 47.4 | 36.4 | 5.8  | 2.6   |
| 家庭では、子どもに家事を手伝わせるなど、家族の一員としての役割を与えている。                                                    | 29.9 | 44.2 | 22.1 | 3.9  | 0     |
| 家庭では、子どもに自分でできることは自分でさせている。                                                               | 42.9 | 48.1 | 8.4  | 0.6  | 0     |
| 家庭では、子どもの良いところをはめるなどして、子どもの良さや強みを具体的に伝えている。                                               | 20.8 | 63.6 | 14.9 | 0    | 0.6   |

○児童アンケート「めあてをもち、めあて達成のために努力している」80.1%、「普通の授業では、自分から進んで学習に取り組んでいる」75%、「学校生活をより良くするために、自分で考えて進んで行動している」86.6%と、自分で考えて行動しようと意識したり、チャレンジしたりする児童の姿が見られます。

▲「テレビ、インターネット、ゲームの時間が 2 時間以上」の割合が、児童回答で63.8%です。メディアとの上手な付き合い方についての正しい知識を学ばせると共に、子ども自らがコントロールする力を育む必要があります。

○児童アンケート「将来の夢がある(4年生以上)」に対する肯定的回答は87.8%でした。これからも自分の夢に向かって努力したり、自らの学びを主体的に舵取りしたりできる力を育てていきます。

## 地域と一体となった学校づくり

| 保護者アンケート                                      | A    | B    | C   | D   | 分からない |
|-----------------------------------------------|------|------|-----|-----|-------|
| 各種たより、学校ホームページ、配信メールなどは、学校からの情報を得るために役に立っている。 | 55.8 | 36.4 | 4.5 | 0.6 | 4.5   |

○保護者アンケート「各種たより、学校ホームページ、配信メールなどは、学校からの情報を得るために役に立っている。」では、肯定的評価が92.2%でした。

▲フェイスブックの配信停止について、学校の様子が全くわからないと、保護者の皆様からのご指摘がありました。フェイスブックは、発信が限定的でタイムリーに行えないことから、学校ホームページを全面的にリニューアルすることとしました。すでに新しいホームページに切り替わっています。これから、順次更新し充実した学校ホームページにしていきますので、ぜひご覧ください。

### アンケートのご協力ありがとうございました。

アンケートの自由記述欄に、様々な貴重なご意見をいただきました。学校の取組に対しての理解や励ましのお言葉を多数の方からいただきましたことを励みにするとともに、いただきましたご意見をもとに、学校として更なる改善に取り組んでまいります。

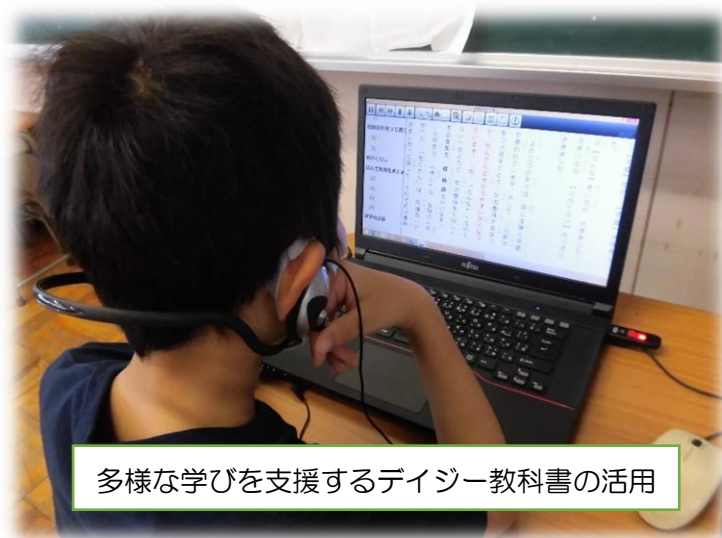
具体的な改善策については、裏面をご覧ください

# 「自らの学びを『<sup>かじとり</sup>舵取り』する子ども」に育てるための今後の取組



タブレットを活用した授業の推進

○UDL理論に基づく授業づくりや必要に応じたタブレット等の活用は、児童の学びやすさ・学ぶ意欲の向上へとつながっていきます。今後も、児童の主体的に学びに取り組む力を育成するために、教職員は研修と実践を通して、日々の授業改善に取り組めます。



多様な学びを支援するデジ教科書の活用

- あいさつの必要性や、新しい生活様式でもできる具体的なあいさつを取り上げ、委員会活動などと連携して励行を図っていきます。
- 11月下旬から縦割り班清掃を始めます。コロナ渦、十分な対策を取りながらの縦割り班活動を通して、互いに認め合い・思いやりの心を育むとともに思いやりを行動で示せる子どもを育てます。



子ども主体の新しい行事の創造

- 「テレビ、インターネット、ゲームの時間」等、児童が自己調整しながら望ましい生活習慣を身に付けられるよう、学校と保護者が連携した取組を行っていききたいと思います。ご協力をお願いいたします。
- 児童会主催の体育的イベント等、児童が主体的に考えた取組を尊重しながら、全教職員で支えます。また、一人一人が自己目標を設定し、自己調整しながらめあてに向かって取り組めるように指導支援を行います。



新しい生活様式での給食

- 前期に、子どもの学校適応感を見る第1回目のアセスを実施し、児童の生活満足感や先生と友達との関係や学習意欲等についての実態把握を行いました。さらに、多面的なアセスメントに基づき、読み・書き・理解のための支援として、デジ教科書や[多層指導モデル・MIM]、ロイロノートスクールの活用、時間延長や読み上げによるテストの実施等、多様な学び方に対応した支援策を必要に応じて提供することができました。後期も継続して取り組みます。
- 今後も、学校、保護者、外部専門機関と連携しながら、個々の児童の多面的な理解に努め、ニーズに対応した支援を提供していきます。何か心配なことがありましたら、いつでも学校にご相談ください。

- 学級担任が来週暦を記載した学級だよりを週末確実に配付することで、学年・学級の取組の様子を保護者にタイムリーに伝えることができました。今後も、この取組を継続いたします。
- 11月10日に、学校ホームページをリニューアルいたしました。今後も、保護者の方に学校の取組について、分かりやすくお伝えしていきます。
- 1日オープンスクールの回数を増やし、子どもたちの普段の学校の様子や子どもと教師のかかわりの様子などを自由に参観いただけるようにするとともに、地域と一体になった学校づくりをさらに進めます。